

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

2 February
2019

平成31年2月1日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.695

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【成人式特集】(p2~7)

若者の門出

【Health information part】(p8~9)

よい歯の児童・生徒を表彰しました

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL.17】(p10~11)

Main presenter 青樹隊員

【矢祭人 まちのかがやく人・頑張る人 VOL.59】(p15)

えがすきクラブ 金谷紘二さん

【議会だより】(p18~25)

第6回定例会



明日に輝く 54 人の新成人

- 中石井 星 優香
- 下石井 高橋 美帆
鈴木 萌花
吉岡 晴希
菊池 和也
- 戸塚 菊池 春輝
菊池 奏多
小松 あさひ
佐藤 翔輝
- 東館 石井 未紗
嘉成 はるか
鈴木 美穂
佐藤 芳紀
高信 葵美
郡司 英彰
金澤 知典
吉岡 拓郎
大木 綜一郎
角田 桃華
田中 隼人
松本 愛姫
石井 彩輝
石井 瑞樹
鈴木 龍
石井 雄大
鈴木 晴果
多川 睦美
尾梶 真美子
- 宝坂 薄井 達也
益子 祐一
古市 秀生
片野 大成
- 小田川 尾亦 歩香
横山 智美
藤田 大暉
佐藤 綾音
- 下関河内 浅見 光二
- 上関河内 鈴木 麻希
小瀧 美月
佐藤 大樹
- 大垪 橋本 愛華
- 山下 柴田 まりあ
- 関岡 日下 綾菜
菊池 拓哉
緑川 翔太
松山 司
- 内川 石井 千鶴
- 茗荷 松本 望
増子 夏海
大山 魁人
増子 蓮太郎
- 石川町 金内 さゆか
- 埴町 竹田 瞳
竹田 樹
- 男子：30人
- 女子：24人

新成人たちの未来

晴れて大人の仲間入りを果たし、
大きな一歩を踏み出した平成最後の新成人たち。
これからを担う若者たちは旧友との再会を喜び合い、
それぞれが自らの進む未来と向き合いました。

— 平成31年成人式 —



これからを担う若者たちの晴れ舞台



Interview

【矢祭中学校元担任】
高萩 貴之さん
美紀子さん

夢や目標を持ち、何事にも挑戦する大人になってほしい

中学生であった彼らは、明るく、自分たちで考えて何でもできる生徒でした。授業以外でも人のためになることは積極的に頑張っていたなということを感じています。

あれから5年が経過して成人を迎えた彼らを見ると、身体だけでなく精神的にも立派な大人

になっていて、たくましく感じる反面、笑顔は当時のまま変わっていないなと思いました。

そんな彼らには、夢や目標を持ち、何事にも挑戦する大人になってほしいですし、いつまでも笑顔でいることを忘れないうほしいと願っています。

成人おめでとうございます。

平成31年矢祭町成人式は、1月13日(日)にユール矢祭2階多目的ホールで行われ、新成人が大人への第一歩を踏み出しました。

今年の対象者は、町内在住または本町出身で、1998年4月2日から1999年4月1日までに生まれた54人。そのうち45人が式典に出席し、晴れの日を共に迎えました。

彼らが生まれた20年前には、上信越自動車道の全線開通や大型ロボット「アイボ」の登場、第41回日本レコード大賞特別賞を受賞し

た「だんご3兄弟」のヒットなど多くの出来事があった年でした。また、ミレニアム(2000年)のカウントダウンが世界各地で催され、新たな時代の幕開けを目前に控えた年でもありました。

そんな年からこれまでの間に、家族や友人、地域の方など多くの人たちと出会い、さまざまな経験を通して成長してきた彼らは、これからの明るい時代を担い、本町をより一層輝かせてくれることでしょう。

『ご成人おめでとうございます。』

【成人式特集】

若者の門出



大木 綜一郎さん

おおき そういちろう (東館) 平成31年矢祭町成人式主張発表者

今日は私たちのために、このような盛大な成人式を催していただき、誠にありがとうございます。成人式を迎え、成人になったと改めて実感するとともに成人としての自覚を持って日々精進して参りたいと思います。

私は、こうして元気に成人式を迎えることができ、大変嬉しく思います。元気に成人になれたのも、厳しく時には愛情を注ぎ育ててくれた家族や、幼い頃からずっと一緒に苦楽を共に歩んできた友達、見守り支えてくださった先生方や地域のお陰であることを深く感謝し、心よりお礼申し上げます。

私は成人になって思うことがあります。それは家族の大切さです。家族がここまで愛情を込めて育ててくれたからこそ、こうして成人になれました。私は小学4年から高校3年までの9年間野球をしていました。毎日の送り迎えやお弁当など、どんなに朝早くても母は早く起きてお弁当を作ってくれました。中学の時は片道1時間半の道のりを父が送迎して

くれました。結果が出ずに悩んだ時いつもそばにいてくれたのは家族でした。よく父に叱られた時「できる、できないじゃない。やるか、やらないかだ」と言われて、その時はその意味が分かりませんでした。ですが今こうして成人になって父の言葉の意味が分かった気がします。

今は大学で学問に取り組んでいます。将来、家族が出来た時、父や母が愛情を注いでくれたように、子供に愛情を注ぎたいと思います。

矢祭町はいいところがいっぱいです。自然が豊かで、観光地である矢祭山のツツジや久慈川の鮎、でも一番は、温かい目で見守り家族のような温かい愛情を注いでくれた地域の皆様です。この方々に恩返しができるよう日々精進して参ります。

最後に、既に就職され社会に貢献されている方と比べると、まだ人として未熟ではありますが、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



新成人がそれぞれに想うこと

感謝を胸に
新たな目標へ向かう

今年の成人式では、さまざまな想いが垣間見れました。

成人者代表誓いの言葉を述べた金澤知典さんは、壇上でロックダンスを披露することで自分の想いを表現しました。また、成人者主張発表を行った大木綜一郎さんと松本愛姫さん(左記参照)は、これまで自分を支えてくれた友人や先生、地域の方、そして何よりも家族への感謝という想いを言葉にして堂々と発表しました。新成人たちは、それらをもとにそれぞれが新たな目標を定め、さらなる一歩を歩み始めました。

そして、式典後半には、20年という月日が経ち、無事に成人を迎えた我が子に対して、数名の保護者からサプライズメッセージが朗読され、大人としての責任や自覚を胸に羽ばたこうとしている彼らに祝福と激励の想いが伝えられました。

「^{おとな}20歳」と言われるようになったことで、いろいろな想いが込み上げてきた。家族や友人、地域の方に感謝しながら、それぞれが夢や希望に向かって歩み始める。

新成人たちの 想い

送り出し、帰宅すると「おかえり」と迎えてくれたこと。「いつてきます」「ただいま」と私が返さない日があっても、必ず毎日言ってくれました。毎日の当たり前、ちょっとしたことが心の支えになったり、そっと背中を押してくれたりしました。

今日は、今まで言えなかった分の『ありがとう』を家族に伝えたいです。

- 『ありがとう お父さん』
- 『ありがとう お母さん』
- 『ありがとう おじいちゃん』
- 『ありがとう おばあちゃん』
- 『ありがとう 姉妹たち』

これからは、成人としての自覚を持ち、思いやる優しさを忘れずに、そしてこれまでの感謝の気持ちを言葉で伝えるだけでなく、行動でも示していきたいです。



松本 愛姫さん

まつもと あき (東館) 平成31年矢祭町成人式主張発表者

商工会青年部の取り組み



成人式会場であるユール矢祭のロビーにおいて、白と榊による祝い餅（きな粉・胡桃餅に松葉を添えて提供）をついて成人者や保護者に振る舞いました。この餅には、「まめで（元気で）帰ってくる身を待つ」という願いが込められています。



10年前（2009年）から始めた「メッセージ」事業。新成人に10年後の自分へのメッセージをハガキに書いてもらい、それを10年後に届くように投函するという取り組み。今年は、10年前に書いてもらったハガキを投函する第1回目の年であり、矢祭郵便局において投函式が行われました。



◀ 今回の投函で10年前の自分から「メッセージ」が届いた菊池真武さん。10年前は大学生だった菊池さんのハガキには、『元気してるかな？』『どんな仕事してるかな？』『結婚はしているかな？』といった内容が書かれていました。

新成人たちを祝う取り組み

矢祭町で生まれ育った新成人たちに、元気で地元に戻ってきてもらい、共に地域を輝かせたい。そんな願いを込めた取り組みを続け、毎年、彼らが大人の仲間入りをすることを祝う。

- 20Age Ceremony -



1_成人証書を受け取る成人者代表の吉岡拓郎さん / 2_新成人の晴れ姿をデジカメやスマホに納める保護者 / 3_成人を迎えた我が子にサプライズメッセージを送る保護者 / 4_スマホで自撮りを楽しむ新成人 / 5_鮮やかな袴姿に囲まれての記念撮影 / 6_久しぶりに再会した友人との記念撮影



決意を新たに、さらなる一步を踏み出す

若い世代と共に地域をつくる

少子高齢化により地方の後継者が少ないことや人口の都市部集中などにより、若者が生まれ育った地域に戻らないというのは、全国各地で起こっている現象であり、本町も例外ではありません。そんな現状の中で、若者が地元に戻ってきてくれるよう願いを込めた取り組み

をしているのが町商工会青年部のみなさんです。左記に掲載しているような事業などを展開して、新成人の晴れの門出を祝うだけでなく、これから担う若い世代と共に、自分たちの地域を輝かせていきたいという想いを持ち、取り組みを続けています。その想いが通じ、今年の新成人の多くがこの矢祭町に戻り、地域を活性化してくれることを祈るばかりです。

Interview

支えてくれている父に感謝を伝えたい

現在、1歳の娘の育児をしながら実家で毎日を過ごしています。成人を迎えた機会に、私と娘を経済的・精神的に支えてくれている父に対して、感謝の気持ちを伝えたいと思っています。



成人式副実行委員長 星 優香さん 【中石井】

そして、これからは大人としての自覚を持ち、挨拶など当たり前のことを当たり前にできる人になっていきたいかなと思います。

たくさんの人に信頼される大人になりたい

今は、救急救命士になるための専門学校に通っています。夢が救急救命士ということもあり、たくさんの人に信頼される大人になれたらと思っています。



成人式実行委員長 菊池 拓哉さん 【関岡】

また、部活動や進路のことなど、好きなことを存分にさせてくれて、どんな時でも応援してくれた両親に感謝するとともに、これからは少しずつ恩返しをしていきたいと思っています。

よい歯の児童・生徒を表彰しました

今年度から表彰を始めました

矢祭町子どもの健康を考える連絡会では、虫歯対策を重点事業の一つとして活動しており、予防への意識付けを強化することを目的に、生まれてから1度も虫歯になつたことがない児童・生徒を表彰しました。



▲矢祭中学校で古張教育長から表彰を受ける生徒

本事業初のよい歯の健康大賞を受賞した方は、矢祭小学校1人、矢祭中学校4人の合計5人でした。

対象者 ①小学校6年生まで一度も虫歯に罹患していない児童/②中学校3年生まで一度も虫歯に罹患していない生徒

表彰内容 対象者に表彰状及び記念品(図書券・歯ブラシセット)

はじめませんか？ 噛みんぐ30

『噛みんぐ30』とは、一口につき30回噛んでから食べましょうという取り組みです。矢祭町子どもの健康を考える連絡会では、この取り組みを広めていくことも重点事業として

しています。

- 【効果】**
- ① **肥満を防ぐ** ▼良く噛むことで、脳が刺激され、食べ過ぎを防ぎます。
 - ② **胃腸の働きを良くする** ▼噛むことで消化されやすくなります。
 - ③ **味覚の発達** ▼噛む時間が長ければ、味を感じる時間も長くなります。そうすることで、味がよく分かるようになります。

- ④ **がんの予防** ▼唾液に含まれるペルオキシターゼが活性酸素を除去し、がんを予防します。
- ⑤ **言葉の発音が良くなる** ▼口の周りの筋肉が働き、はっきり話せるようになります。
- ⑥ **歯の病気を防ぐ** ▼噛むことで唾液が良く出て歯の汚れを洗い流します。
- ⑦ **脳が良く働く** ▼良く噛むことで脳への血流が増えて、脳が良く働きます。

「かみかみ給食」メニューを紹介します

子どもの肥満対策(小学校:約7%、中学校:約12%)の一環として、町内の小中学校において毎月1回、9月からは毎週火曜日に「かみかみ給食」と題した献立を提供しています。下記メニューは実際に給食で提供されたものです。皆さんもぜひご家庭で作ってみてはいかがでしょうか。

【小松菜と薩摩揚げの炒め物】

材料名	一人分量(g)	
小松菜	40	①小松菜は下ゆでして3cm幅に切る。
薩摩揚げ	12	②薩摩揚げは短冊に切る
白滝	10	③油で薩摩揚げ、白滝を炒めてから、下ゆでした小松菜を加える。
醤油	1	④みりん、だし、醤油を加えて、炒める。
みりん	0.8	
ごま	0.6	
和風だし	0.5	
サラダ油	0.5	

● Interview ● 表彰された5人にお話を伺いました



【矢祭中学校3年】
佐藤 優凧さん

ご飯を食べた後にすぐ歯みがきをして再び歯石になってしまうので、私は家では食べた30分後に歯みがきをするのを心がけています。また、奥歯にみがき残しがないように注意しながらみがくことも心がけています。



【矢祭中学校3年】
金澤 恵太さん

食後の歯みがきはもちろんのこと、友達とたくさん話して、だ液をたくさんつくるのが個人的には良いと思っています。これからも歯と友達を大事にして、虫歯をつくらないように努力していきたいと考えています。



【矢祭中学校3年】
藤田 悠さん

私が一番心がけたことは、『歯磨きを忘れない』ということです。そして、歯みがき粉はフッ素入りのものを使っています。むし歯は痛くて、怖いイメージがあるので、これからもむし歯にはなりたくないと思います。



【矢祭中学校3年】
石井 翔空さん

私が心がけていることは、1日3回、5分間歯みがきをすることです。また、ジュースや甘いお菓子などをできるだけ食べないようにしています。私は、この当たり前のことをして、虫歯をつくらないようにしています。



【矢祭小学校6年】
菊池 政文さん

今はむし歯にはなっていませんが、これからいつなるかわからないので、しっかりと歯みがきをして、みがき残しが無いようにしていきたいです。また、中学校にいったからの3年間も、それ以降もむし歯にならないようにしたいと思います。

普段心がけていることや今後の目標について聞きました

協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。▶▶



地域おこし協力隊とゆかいな仲間達が運営するHP「ウェルカム矢祭」。協力隊員が製作中の「商店マップ」も掲載しています。▶▶



まちの駅やまつりのスタッフが地域情報などを発信している。まちの駅やまつりのHP。▶▶



矢祭特産品開発の軌跡



まちの駅 やまつり

休憩スペース
トイレ

利用無料

営業時間
平日 8:00~17:00
土日祝日 9:00~16:00

こんにちは！協力隊福山です。
今回は、1月号の広報でお知らせした通り、年末に行ったイベントについてお伝えします。
大晦日の夜に『東館神社』で、平成30年に収穫した柚子と『やまつり元気祭』において好評であった柚子甘酒の配布を行いました。柚子は、前日から下記写真のようなパッケージへ袋詰めをし、柚子甘酒については、当日皮を摩り下ろすなどの準備をして配りました。いらっしやった皆さんにとっても喜んでいただけたのでよかったです。



◀大晦日に配布した柚子パッケージ。前日1日で100枚を製作し、今年収穫した柚子限定100個を入れました。

矢祭町地域おこし協力隊3年目の元日は矢祭町にて初日の出のお出迎え。矢祭町の魅力を発信するホームページ「ウェルカム矢祭」のコンテンツも充実し、そのイベントの一環として矢祭の初日の出を写真へ収めました。
また、町の宝のひとつである「夕刊矢祭」を外部発信する為のPDF化作業も継続3年目。ウェルカム矢祭での掲載を楽しみにする方々が生まれている事に地道な作業の継続が報われております。



◀矢祭町の有志達の手で制作・情報発信されている矢祭町の魅力を発信するHP「ウェルカム矢祭」。その関わりを通して得た多くの学びは森田隊員の宝物です。



PROFILE
福山正真【ふくやましようま】
21歳。山口県山陽小野田市出身。趣味はYOSAKOI、旅、献血。主な活動は「ゆず畑」



PROFILE
森田僚也【もりたともや】
37歳。栃木県宇都宮市出身。趣味は漫画を描くこと。主な活動は「デザイン全般」



左▶『さかな家』さんで開催され、各部会からの活動報告などが行われた「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」第8回総会。/右▶『さかな家』さんが製作し、協議会メンバーに提供された鮎の押し寿司の試食品。ベーシックな塩焼きやゆず酢飯を使ったもの、コンフィ（鴨肉や鶏肉、豚肉、砂肝などに塩をすり込み、ひたひたの油脂の中で低い温度でじっくり加熱した料理）を入れたものなど数種類の味が試食会に出されました。



「まちの駅やまつり」駅長の青樹です。
1月は15日に事務局を仰せつかっている「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」の総会が開催されましたので報告させていただきます。
あゆ専門部会からは鮎釣り大会の他に「やな」の町内設置に向けての提案があり、ゆず専門部会からは新しい柚子商品の提案、マルシェ等町内外での啓蒙活動などが報告されました。買い物応援部会は実証実験の成果が報告され、今後実証実験を行いながら仕上げていくことなどが紹介されました。マーケティング部会は町内、町外で行ったアンケート調査結果が報告され、矢祭産品の可能性を考える機会を得ました。
一通りの報告が終わったところで不肖私めが提案し続けている「鮎のお寿司」をプロが作るようになる！」

という形でいくつかのパターンを「さかな家さん」に作って頂いて、メンバーの皆さんで試食会を行いました。素人が作るのとは違ってさすがの出来栄で、あつという間に皆さん完食でした。ただ、味わうことに夢中になり過ぎてご意見を伺えなかった！もう少し考えて行動しないといけませんね。

同時にゆず専門部会から新商品の提案として「ゆず甘酒」「ゆずアイス（シャーベットとは違います）」「ゆずゼリー」「ゆずジュレ」も試食させてもらいました。あゆもゆずもどちらも着実にステップアップしていることが実感できて良かったです。

PROFILE
青樹雅実【あおきまさみ】
57歳。神奈川県小田原市出身。趣味は山菜を探すこと。主な活動は「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会事務局、特産品開発」

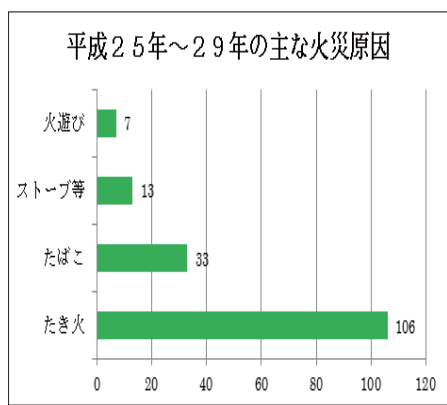


みんなで守って 火災予防をしましよっ



火災の原因 第1位は「たき火」

これからの時期は、空気が乾燥し火災の危険が高くなる時期になります。平成25～29年の白河消防本部管内で1番多い原因は「たき火」です。今回は「たき火」について、みなさんに理解して頂き、少しでも火災の予防に繋がればと思います。



左記グラフから「こんなに差がある」とは「驚く方や」「たき火による火災が多いのはなぜ？」と疑問を抱く方もいるでしょう。

- ①農業や林業を営むためにやむを得ない焼却。(稲わら、枝条等)
- ②風俗慣習上又は宗教上の行事を行うために必要な焼却。(門松、しめ縄等)
- ③たき火その他日常生活を営む上で軽微な焼却。(たき火、キャンプファイヤー等)

答えは「飛火や火の不始末、目を離れた間に他の枯草等に燃え広がった。」とちよつとした油断が火災に繋がっています。「焼却行為」は、左記の3つに該当するものを除き禁止されています。また、大量の煙が発生するものは、事前に消防署へ届け出るようにしてください。

つまり、燃やす必要のないものを燃やす行為は禁止されており、燃えるごみとして出せるものを自分で燃やすことは大変危険で、近隣住民に迷惑をかける行為だということです。「今ままで燃やしていたし：ちよつとだけなら大丈夫」という考えから火災が発生しています。みなさんで協力し、矢祭町から火災を無くしましょう。

動産公売のお知らせ

白河地方広域市町村圏整備組合では、地方税の滞納処分により差し押さえた動産の公売会(せり売り)を実施します。

日時 3月9日(土) 午前10時(受付及び下見は午前9時から)

場所 白河地方広域市町村圏整備組合第1会議室(白河市立石山15番地1白河消防署2階)

公売方法 せり売り(※せり売りとは、何度でもより高い金額の申し出をすることができ、最高の価格を申し出た人が落札する方法です。)

公売物品 日用雑貨やアウトドア用品等(動産の出品リストは、ホームページを参照ください。)



【動産公売物品の一例】

参加条件 ホームページをご覧ください。お問い合わせ先は、お問い合わせください。(HPアドレス) <https://www.shirakawajp/>

問い合わせ 白河地方広域市町村圏整備組合滞納整理課 ☎0248・211・1260

俳句 ふきの芽句会

初場所に人生かけし綱外す
寒月や湯船に浸り祝い歌

大森 泰幸

モザイクの形なす町や大旦
寒靄や枕頭に来し包丁の音

鈴木 良夫

枯芝に一寸ほどの影をもち
寝てるまにとり過ぎたり去年今年

金沢 タツ

風化せし思もありて芽水仙
美しき老でありたし寒椿

松本志津子

図書館だより Library Information



【2月のイベント】

「季節のおはなし会&えいごであそぼう」

(矢祭もったいない図書館特別書庫)

2月17日(日) 午後2時～午後3時

▶ハンカチあそびを交えたおはなし会と、「英語であそぼう!」をテーマに開催します。おはなしは、町学校英語指導助手、ニコール・ルイズ・クレメントさんです。

「赤ちゃんおはなし会」(矢祭もったいない図書館)

2月7日(木) 午前10時～正午

▶乳幼児親子とおなかに赤ちゃんがいるお母さんのためのおはなし会です。

【3月のイベント】

「赤ちゃんおはなし会」(矢祭もったいない図書館)

3月7日(木) 午前10時～正午

▶乳幼児親子とおなかに赤ちゃんがいるお母さんのためのおはなし会です。

【今月のコーナー】

2月14日(木)はバレンタイン。お菓子作りの本をそろえました。仙台市の創英出版様より多くの本をご寄贈頂きました。どうぞご利用下さい。

【今月の休館日】

毎週月曜日。2月11日(月)は開館します。

【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46 - 4646



PICK UP

第10期 矢祭子ども司書講座認定式

【日時】

平成31年2月23日(土)

午前10時～正午

手づくり絵本コンクールと同年に始まり、矢祭町が全国に先駆けではじめた「矢祭子ども司書講座」は、今回で第10期となります。

認定式では、3分間で自分のおすすめ本を紹介する、ミニビデオバトルを開催予定です。「どの本が読みたくなったか?」投票するのは、会場にご来場いただいた皆さんです。子ども達による発表をぜひご覧ください。お待ちしております。

金谷 紘二さん

PROFILE

【かなやこうじ】80歳。ニュータウン中山在住。Web 矢祭美術館：http://yamaturibi.fool.jp/（メンバー等のこれまでの作品が展示してあります。）☎0247-46-4364

各自の絵について賑やかに話し合う 参加者全員がコメンテーター



「えがすきクラブ」のメンバーとそれぞれが現在制作している作品。

『えがすきくらぶ』で絵のアドバイザーをしているニュータウン中山在住の金谷紘二さん。現在6人のメンバーとともに活動を続けています。『えがすきくらぶ』は、年会費3千円で毎月2〜3回（土曜日または日曜日）、午後1時〜午後4時までニュータウン中山集会施設において油絵や水彩画を描いています。1時〜3時頃までは、自分が描きたいと思うものの写真をしながら描き、3時〜4時頃まではお茶の時間としているそうです。1年間で2〜3枚の絵を制作し、毎年11月末頃

には、白河信用金庫矢祭支店で開催している「えがすきクラブ作品展」に出品します。金谷さんにお話を伺うと「お茶の時間では、自分の描いている絵の説明をしてもらい、それについてみんなで意見を述べて、賑やかに話し合いをしています。つまり、参加者全員がコメンテーターになるわけです。」と話します。また、「制作が完了した絵は私が写真を撮り、ホームページ（Web 矢祭美術館）に展示しています。ここには、今までこのクラブで制作した全ての絵が展示されているので、ぜひ多くの方にご覧になっていただきたいと思っています。」と願います。金谷さんは今後について、「参加者が増えてくれたらと思うています。今のメンバーの多くも油絵は初めてだった方なので、初心者の方でも大歓迎です。一度見学に来てください。」と新たな仲間を待ち望みながら、メンバーとともに好きな絵を描きます。



Sho Takasawa

町内企業への就職者が増えてほしい

高澤 翔さん

たかさわしょう ● 21歳・関岡在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
友達と遊ぶことです。
- 将来の夢は何ですか？
エンジニア・車の整備士になることです。
- 趣味は何ですか？
車をいじったり、音楽を聴くことです。
- 町の好きなところはどこですか？
本が好きなので、矢祭もったいない図書館が気に入りの場所です。
- 町への要望はありますか？
若者が興味の湧くようなものを作ってほしいです。また、少子高齢化が進んでいるので、年配の方が安心して暮らせる町にしてほしいと思っています。
- アピールしたいことはありますか？
自分は町内企業に就職をしているので、もっと町内企業に就職する方が増えてくれたら嬉しいと思います。

次は 坏 翔さん（関岡）の予定です。

メッセージ message

from 結婚支援室 (56)



結婚支援室では毎月第4金曜日、『リフレッシュふるさとランド』で午後6時〜午後9時まで「結婚相談会」を開催しています。婚活プロデューサー中瀬明美さんと出会いアドバイザー・出会いプランナーの3名で相談を受け、相談内容に添ってアドバイスをを行っています。相談会で直接本人からお話しを聞くことでお見合い相手の紹介がし易くなりますし、相手を探す前に今の自分に何が足りないかなどの相談や家庭事情の相談を受けることもあります。全て解決することは難しいですが、相談会で悩

結婚支援室からのお知らせ

出逢い＆ふれあいの会第3回イベントのお知らせ「大人のプレミアム婚活」

日時 2月16日（土）14:00〜17:00
会場 グランドエクシブ那須白河
内容 少し大人のプレミアムパーティー
募集 男性40名、女性40名（20歳から45歳まで）

詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。☎0247-46-4884

みを話すことで今何をすべきなのかをスタッフと一緒に考えることができます。ご自身で自己分析がなされ、他人からの意見を素直に受け入れることが出来たなど一歩前に進めた方もいます。また、結婚に関する相談は、結婚支援室でも平日の午後にお受けしています。直接のご来室やお電話でもお受けいたします。結婚やお見合いのための相手探しだけでなく、イベント参加前に聞いておきたいことや参加した後の感想などでも結構です。気軽に電話下さい。結婚支援室は、結婚・婚活を応援していきます。

空家等の解消と有効活用を目指して

▶ 第1回矢祭町空家等対策協議会

1月21日(月)、役場第1会議室で空家等の解消と有効活用を推進することなどを目的として設置された矢祭町空家等対策協議会が行われ、委員12人に委嘱状が交付されました。また、協議会終了後には、町が県宅地建物取引業協会と空き家バンク協定を締結しました。



委嘱状を交付された委員



委員を代表して委嘱状の交付を受けた鈴木議長

矢祭山公園の適正な管理維持を図るため

▶ 矢祭町観光資源管理計画検討委員会

1月22日(火)、役場第1会議室において矢祭町観光資源管理計画検討委員会が開催され、14人の委員に委嘱状が交付されました。本委員会は、町の代表的な観光資源である矢祭山公園の適正な管理維持を図るため、その指針となる計画を策定し、町観光の一層の発展に資することを目的としています。

不審者侵入時の対応を訓練

▶ やまつりこども園防犯教室

1月23日(水)、やまつりこども園の園庭に不審者が侵入したことを想定した防犯教室が実施されました。棚倉警察署生活安全係・東館駐在所・矢祭駐在所の指導協力により、不審者侵入時の対応や安全に避難するための訓練が行われ、終了後には遊戯室でさすまたの使い方などの指導も行われました。



さすまたの使い方をレクチャーする松井さん(矢祭駐在所)



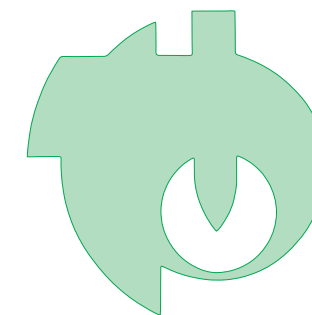
お礼の言葉を述べた各団体代表者3人

3団体合同で閉級式を迎える

▶ 生涯学習合同閉級式

1月26日(土)、山村開発センター大集会室において、平成大学・女性団体連絡協議会・ふるさと探検隊合同の閉級式が行われました。式では、各団体の皆勤賞(20人)・精勤賞(21人)が古張教育長より授与され、各団体の代表者がそれぞれお礼の言葉を述べたのち閉式となりました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



通常点検を受ける団員

町内の無火災・無災害を願う

▶ 矢祭町消防団出初式

1月4日(金)、平成31年矢祭町消防団出初式が矢祭中学校校庭で挙行されました。今年も山村開発センター駐車場から矢祭中学校までの道程を堂々と行進し、地域住民へ無火災を呼びかけました。式典では、規律正しい観閲・通常点検ののち、各種表彰が行われました。

人権思想の普及高揚のために

▶ 人権擁護委員委嘱状伝達式

1月10日(木)、役場第1会議室で人権擁護委員委嘱状伝達式が行われました。昨年9月の定例議会で候補者に推薦されていた菊池章文さんに、大竹健一福島地方務局白河支局長から委嘱状が伝達されました。任期は、平成31年1月1日から平成33年12月31日までとなります。



委嘱を受けた菊池さん(中央)



ミズノキにだんごをさす園児たち

無病息災を願った小正月行事

▶ やまつりこども園だんごさし

1月11日(金)、やまつりこども園各教室のテラスにおいて、だんごさし行事が行われました。幼児教育部の園児が各教室で赤・緑・黄色・白のだんごをそれぞれ作り、テラスの柱に設置されたミズノキに縁起物の飾りとともにだんごをさして、1年間の無病息災を願いました。

議会だより



やまづり

第6回定例会 12月10日～13日

全議案 原案通り可決！

12月定例会は、12月10日から13日までの4日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長から議案の内容説明がありました。2日目は一般質問を行い6名の議員が登壇し、町に対して質問が行われました。3日目議案調査のため休会。

4日目の最終日は議案審議が行われ、条例の制定1件、条例の一部改正2件、平成30年度一般会計及び介護保険特別会計、水道事業会計の補正予算3件が提案され合計6案件が原案のとおり可決されました。また、追加提案として福島県市町村総合事務組合規約の変更1件と議員提出案件の意見書1件が提案され、原案のとおり可決されました。

条 例

◎矢祭町空家等の適正管理及び活用促進に関する条例の制定（議案第66号）

空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、住環境改善に努め、快適な暮らしを作るまちづくりの推進に寄与することを目的として、空家等対策の推進に関する特別措置法第4条の規定に基づき必要な事項を定めるため制定するものです。

◎矢祭町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例（議案第67号）
◎矢祭町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（議案第68号）

補正予算

◎平成30年度矢祭町一般会計補正予算（議案第69号）

町税、地方交付税、国庫及び県支出金、寄附金の増額、財政調整基金積立金、ふるさとづくり基金積立金、軽費老人ホーム事務委託料、林業専用道測量設計委託料の増額などに伴う補正が主な内容です。
◎平成30年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第70号）
居宅サービス給付費、地

平成30年度各会計別予算補正状況(12月第6回定例会)
(単位：千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,875,752	71,070	4,946,822
介護保険特別会計	588,323	△ 980	587,343
水道事業会計	143,625	921	144,546

域密着型介護サービス給付費の増額、施設介護サービス給付費の減額による補正が主な内容です。

◎平成30年度矢祭町水道事業会計補正予算（議案第71号）
施設の電気料金、配水管等の修繕費の増額などによる補正が主な内容です。

その他

◎福島県市町村総合事務組合規約の変更（議案第72号）
地方自治法の改正に伴い監査委員の選任方法等の変更など、同法第286条第1項の規定に基づき規約の一部を改正するもので同法290条の規定により議会の議決を求めるものです。

請願・陳情

請 願

◎提出された請願は、所管の常任委員会に付託され、本会議において審査結果が報告されました。
○後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願
請願者 県南高齢期運動連絡会
会長 渡 辺 慧 子
紹介議員 青砥 安彦
審査結果 採 択

議員提出議案

意 見 書

○後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げを行わないよう求める意見書（発議第3号）
※可決した意見書を政府行政機関に対し送付しました。

一般質問(要旨)

12月議会定例会の一般質問は、11日に行われ、6議員が登壇し、町政全般について執行部の考えを質しました。

一般・環境行政



本多勇也議員

質問 人口減少対策について

社会減により空き家が増えているが、自然豊かな本町で「野菜を作りたい」「家と一緒に農地も欲しい」という声もあり、移住支援により農地の有効利用も図れると考えるが、町の考えを伺いたい。

答 事業課長

今議会で矢祭町空家等の適正管理及び活用促進に関する条例の制定を提案しているが、これを受け、空き家バンクをはじめとする各種制度も並行して整備を進

いかなくはならないと思う。

質問 ゴミの不法投棄防止について

ごみ不法投棄防止の看板設置等をして注意喚起していくということだが、未だにゴミが不法投棄されている状態だ。町として今後どの様にするのか伺う。

答 町長

ゴミの投棄は個人のモラルの問題だと思う。今後は捨てられやすいところには不法投棄防止の看板を設置して、良心に訴えながら防止を図って参りたい。

質問 国道349号の宝坂地内にある子供たちの写真入り

の看板や看板の上に防犯や不法投棄防止のカメラ設置など、子どもたちが見ているような看板の設置をして欲しいと思うがいかがか。

答 町民福祉課長

予算の関係もあるのですが、随時考えながら行って参りたい。

一般・観光・農業行政



青砥安彦議員

質問 新年度予算について

新年度予算編成に向けての町長の方針、考えを伺う。

答 町長

まず、費用対効果を重要視して参りたい。限られた財源を効果的な活用と事業の必要性、継続性、そうしたものを優先度を十分に検討しながら人口減少の克服やいは地方創生の加速など多様化する事業に迅速かつ確実に対応できるように予算を組んで参りたい。

質問 各種団体の支援を要望

したい。町民が生きがいを持ち、元氣な活動ができるような施策をお願いしたいが、その考えを伺う。

答 町長

本町は平成15年に行財政大改革を実施以来、各種団体への補助金等を大きく見

直し、町の財政負担を少しでも減らそうと方針を立てながらやってきている。補助金の財源は町民の税金である。税金の抑制にもつながらため、増額は今のところ考えていない。

質問 人口減対策について

問 人口減少は今後更に進むことが予測される。町は色々な施策を行っているが、現状は国全体で減っている。今後どうあるべきか、考えを伺う。

答 町長

人口減少は全国的に止まらない現象であろうと思っ
ている。その中で本町は子育て支援をしっかりとやっており、移住者も見られ、出生率も2を維持しながら全国平均を大きく上回る数値を呈している。現在の政策を進めながら、より住みよい矢祭町を築いていくことが為政者に課せられた課題であると思っっている。
今後とも子育て支援の充実、高齢者へのしっかりとした支援を続け、人口減少を少しでも食い止める施策を続けていきたい。

質問 今年度の公共工事について

問 各課ごとの現在の進捗状況等について伺う。

答 自立総務課長

平成30年度のユーパル矢祭温泉井戸浚渫工事が進捗率80%、ユーパル矢祭空調機修繕工事が95%、役場庁舎入口改修工事が70%となっている。

答 事業課長

平成29年度からの繰り越し及び継続費による工事3件は4月までにすべてを完了している。

平成30年度の工事としては、福祉施設の外構工事が既に完了しており、町道関係で黒助橋梁補修工事、町道東館追分線道路舗装補修工事、農道関係で農道入宝坂9号線舗装工事、林道関係で林道大沢線舗装工事、林道塩の海入山線舗装工事、更に観光関係としては矢祭ふれあいターミナル南側駐車場舗装工事、あゆの吊り橋周辺親水広場整備工事があり、いずれも発注後約1カ月程度経過し着手したばかりという状況ではあるが、年度内完成を目標に

監督を進めているところである。

答 町民福祉課長

基幹改良配水管布設替第2
1回工事若荷地区は60%、
基幹改良配水管布設替第2
回工事60%、国道349号
バイパス配水管布設替工事
90%である。

答 教育課長

体育センターの床改修工事は5月末に、スインピア流水プール起流ポンプ取替工事は8月に完了している。また、矢祭中学校関連のテニスコートフェンス張替え工事、体育館コートライン改修工事、用水ポンプ取替工事、南校舎教室エアコン設置工事は、いずれも10月末までに完了している。

質問 矢祭山公園の今後について

問 公園の整備が進んでいるが、観光客の呼び込みの活動は具体的にどんなことをしたのか。また、それに併せて観光客がどの位増えたのか、その結果について伺う。

答 事業課長

ホームページや観光パン

**福祉・一般・環境
教育・農業行政**



菊池淳之議員

質問 地域公共交通活性化を目的とした交通弱者への支援事業について

問 試行の状態と運用の現状について伺う。

答 町民福祉課長

タクシー助成券の申請者は96名おり、10月の利用者は125件である。

問 試行はどのくらいまで続くのか。また、予算をオーバーしても継続されるのかどうか伺う。

答 町民福祉課長

今回の試行については10月と11月のみで、それに対する評価検証を行っていく。予算をオーバーすることはない。

質問 特別養護老人ホームの高齢者等の現状について

問 要介護者の入所待機者

下校時の巡回等も検討、計画を進めている。

質問 給食費・教材費の公費負担について

問 副教材である物は公費負担すべきではないかと考えるが、それについて尋ねたい。

答 町長

義務教育の経費については国が政策を進めている。国がもし副教材を無償化するのであれば、国が率先してやるべきではないかと思う。当然の間は現状で進めたい。

質問 学区内の危険箇所をPTA・保護者と教員で洗い出した「地図」の活用について

問 地図を見たことはあるのか。また、危険箇所に行っただことはあるのか。

答 教育長

地図の確認はしている。全ての危険箇所に行っていないが、矢祭町通学路安全推進会議というものがあり、警察署・県南建設事務所・町・小中学校が参加をして通学路及び危険箇所等について検討をしたところ



問 湯量の現状はどのような状態なのか尋ねる。

答 自立総務課長

毎分30リットルに及ぶかどうかというところである。
問 新しい源泉を探すというところについて考えが全く

問 ユーパル温泉の湯量の状況と今後について

問 石井地区の農道に不法投棄されているゴミ対策について

問 児童生徒に対する不審者情報(まちなみ情報)の活用と対策について

問 指定ゴミ袋代の値下げ又は無料化の考えについて

数の現状と今までの推移について伺う。

答 町民福祉課長

入所者の待機は、入所の申込があったということであるが、両方に申し込んでいる場合や県外、町外に申し込んでいる場合もある。ユーアイホームの待機者は町内が22名、町外が52名合計74名、藤井ハイムは、町内が6名、町外が9名合計15名である。推移については調べていない。

問 概算で最大どの位待っている方がいるのか。

答 町長

入所者が亡くならないと空きが出ないという状況であり、待機年数の算出は難しい。入所には広域圏で行っている入所判定委員会
で判定をして優先度を決めている。

問 湯量の現状はどのような状態なのか尋ねる。

答 自立総務課長

毎分30リットルに及ぶかどうかというところである。
問 新しい源泉を探すというところについて考えが全く

問 石井地区の農道に不法投棄されているゴミ対策について

問 児童生徒に対する不審者情報(まちなみ情報)の活用と対策について

問 指定ゴミ袋代の値下げ又は無料化の考えについて

問 児童生徒に対する不審者情報(まちなみ情報)の活用と対策について

ないのかどうか伺う。

答 町長

いま、工事をして源泉量が回復しているので当分は現状で乗りきれると判断している。

質問 指定ゴミ袋代の値下げ又は無料化の考えについて

問 どんな袋でもいいというような方向性にもっていいかないか、尋ねる。

答 町長

東白衛生組合ではゴミの選別が少ないと搬入してからの作業が非常に多くなり、人件費がかかる。衛生組合の運営費も各町村の負担金で運営しており、ゴミが少なくなればなるほど衛生組合としては良いわけであり、無料化は検討していない。

質問 石井地区の農道に不法投棄されているゴミ対策について

問 ゴミ不法投棄撲滅のため看板の設置等を実施することのだが、その状況について再度伺いたい。

答 町長

IPで告知するか看板を



フ等によるPRが中心となっており、ホームページでは、タイムリーな情報を掲載するというところで1日ないし2日に一度の割合で状況を更新し発信している。
また、常に景観維持のため、観光地の継続的な整備として草刈り等々の数を増やしており、県やJRなどの関係団体との連携したイベントにも出来るだけ参加するということを取り組んでいる。来訪者としては、震災直後に12万人を割る程度までの落ち込みを13万人程度というところまでは回復したが、横ばいの状況である。

一般・福祉行政



鈴木正美議員

質問 公共施設の耐震・免震について

問 当町の公共施設の耐震補強のダンパー等のメーカーや問題は無いのか。

答 自立総務課長

町内の公共施設において、ダンパーを使った免震構造という建物は無い。

質問 旧内川小学校跡の利用計画及び耐震構造でない校舎の撤去について

問 旧内川小学校跡地について今後どういう対応をどの時期に図っていくのか尋ねる。

答 自立総務課長

耐震化が図られていない事実はあるが、建設した時の建築基準法は満たしている。既存の不適合建築物扱いということで、今の法律

の工事の現状について伺う。

答 町長

県の管轄内であるので、要望をするだけであるが、今年度、大体測量だけだと思ふ。何年かかるか見当がつかないということである。

問 駐在所から中学校へ向かう歩道の欠損部については、いかがか。

答 町長

土木事務所・県南建設事務所とも十分承知はしているが、用地の協力等の問題でなかなか具体化できないということである。

答 事業課長

今回の国道改良の計画に入っており、放置されているわけではない。現在、用地測量という段階で用地交渉等々進めていく中で、うまくまとまれば改良も視野に入れていくことで県の方で進めて頂いている。

問 安心して通行できるように県道町道の歩道のところをカラー化してほしいかどうか。

答 事業課長

県道町道関係者が集って協議している町の通学路の安全推進会議等々で協議し

の基準を満たしていないことにより、耐震化をすぐにしなければならぬという事ではない。学校施設として存続されれば大きな問題であるが、用途を変更して使うということになると使う目的によって変わってくる。ことから、耐震化の問題が必ずしも大きな問題ではないということである。

答 事業課長

旧内川小学校の利用に関しては、地元内川地区の有志により結成された「やまつり清流の里協議会」を通じて都市部との交流人口の増加に努めている中で、今後の活動に利用できないかというような話が出ているように聞いているが、地区全体の合意形成がなされたという段階にはないようであるため、その活動を見守りつつ進めていくべきかと考えている。

質問 特別養護老人ホーム及び軽費老人ホームの運営について

問 入居待ちの状況と入居基準なるものがどういふうになっているのか伺う。

検討することになるかと思う。質問頂いたことを情報提供した上で対応の方を確認したい。

質問 図書館運営の今後の方針について

問 ソフト面で学習スペースの確保や色々な資料のコレクションなどのスペースを作る考えについてはどうか。

答 教育長

特別書庫であったところを変え、テーブル・イスを用意し、ある程度人数まで静かに学習できる環境を整えている。

また、吉岡良太夫に関わる書物については、開架書庫の方にコーナーを設けて閲覧できるようにしている。
問 入り口を直接図書館に行くようにできないものか。

答 教育長

簡単に入れることは結構だが、不審者対応が出来ない。今のままで良いかどうかは分からないが、今後検討は重ねていく必要はあると考えている。

答 町民福祉課長

軽費老人ホーム待機者は、せせらぎ荘が町内8名、町外2名計10名である。12月オープンの際の苑は、町内2名、町外5名の計7名である。

入所基準は、特別養護老人ホームは要介護3以上で、軽費老人ホームは60歳以上の方である。
問 労働環境は整備されているのか伺う。

答 町民福祉課長

労働基準については労働基準監督署が管轄となり、町は労働環境の指導は出来かねる状態である。軽費老人ホームの櫻の苑については協議書で労働基準を遵守するという事を謳っているのか伺う。



質問 幼稚園・小学校における困り感のある児童等について

問 当町における把握と具体的な支援・課題はどうであるか伺う。

答 教育長

課題がある園児・児童・生徒について、存在するのは間違いなことであり、増加傾向にある。専門家と相談をしながら慎重に対応していくことが求められると考えている。町民福祉課、県のスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、児童相談所、その他の福祉施設等と連携をしながら対応している。

質問 高校生の通学費の補助について

問 通学費の金額が大きなところには少し補助率を高めてはどうか。

答 町長

通学費については現状を維持して参りたい。来年度、予算編成の中で多少の余裕があればそうした方向も考えられると思うが、特定の地域にだけ特定の補助を出すということは今のことと考えていない。

福祉・環境・土木
教育・観光行政



郡司浩子議員

質問 タクシー助成金試行しての課題と今後について

問 試行しての課題はどうか伺う。

答 町民福祉課長

町内に限った半額助成であるため、町外に行く時の助成については今後検討していく必要がある。

質問 道路環境整備について

問 国道118号関岡地区の路肩植え込み部の工事の経緯について伺う。

答 町長

国・県道の管理その他の問題は一切土木事務所・県南建設事務所の管轄下にある。土木事務所へ問い合わせたところ、花壇の手入れをされていた関岡の老人会組織がなくなり手入れが出来なくなったことや地域住

質問 館山ランドの維持管理について

問 維持管理の面でメンテナンスされたかどうか。

答 事業課長

メンテナンスについては、より力を入れていくところと、さらに細かいところを洗い出しながら対応している。
問 草刈りについてはどうか。

答 事業課長

現在年3回シルバーに委託しているが、管理人とも話し合いながら検討している。

質問 矢祭山親水公園計画について

問 進捗状況を伺う。

答 事業課長

平成30年度の整備工事については、昨年度実施した工事箇所を南側を整備するという事で11月15日に工事発注が完了し、3月29日までの工期で発注した。昨年度実施した工事箇所の北側については議会の方からの意見の取りまとめを頂いた上でということと考えている。

民から見通しが悪いためコンクリートで覆ってほしいという要望があったという経緯があるということである。

質問 町水道からの共有管の老朽化に伴う課題について

問 共有管の権利の問題を町としてどう対処しているのか伺う。

答 町民福祉課長

震災以降は様々な問題がおき共有管の部分は町で直した。共有管から自分の家に支線として引き込んだ部分は本人が直すということをやっている。

問 共有管から取り出した個人の部分について、書面に残したり代が変わっても伝わるようなシステムづくりをして頂きたいが、いかがか。

答 町長

共有管の共有者に通知をして責任の所在や案分率がどういふふうになるのかそうした通知は出せると思う。しかし、話し合いがまとまるかどうかまでは町では踏み込めない。

質問 歩道の整備について

問 山野井急カーブの歩道

交通・福祉・教育行政



鈴木一議員

質問 公共交通活性化支援事業について

問 タクシー利用助成により高齢者の免許証返納が加速し、高齢者の事故が減少すると思うが、高齢者交通安全対策について伺う。

答 町民福祉課長

高齢者の交通安全の観点からタクシー助成を75歳以上の方全員に該当させている。若年の認知症の場合は免許証返納した証明書で該当させることを今後の委員会で提案して参りたい。

質問 仲間支援「ピアサポート」について

問 ピアサポートについて町の考えを伺う。

答 町民福祉課長

厚生労働省でそういう動きがあるという情報は得ているが町の方にはさほど流

れてきていない。町の取り組みとしては、家族の方々が情報共有したり、相談あるいは不安を一緒に考えて行ければということ、認知症カフェを開催する予定である。

質問 幼児教育・保育無償化について

問 無償化になった場合、現在と比較し町の負担割合はどうなるのか。また、給食費については今のままなのかどうか伺う。

答 教育課長

現在のところ、正式決定はしていないが、公立の幼児教育・保育施設である「やまつきこども園」の運営費については、現在も町が全額を負担しており、無償化した場合も全額負担することになると思われる。また、給食費については、無償化の対象となっていないが、本町では現在も6割強を町が負担しており、今後も同様な形で継続して参りたいと考えている。

東白川地方町村議会議員研修会

昨年の12月19日（水）に棚倉町の「ルネサンス棚倉」において、郡内4町村の町議会議員研修会が行われました。前新地町長（前福島県町村会長）の加藤憲郎氏による「まちづくりはひとづくり」～東日本大震災と原発事故からの復興・創生～と題した講演を拝聴しました。終了後は、前新地町長 加藤憲郎氏を囲み懇談会を行いました。



～前新地町長 加藤憲郎氏による講演の様子～

請願・陳情

請願、陳情はその取り扱いを議会運営委員会で協議します。3月町議会定例会に請願、陳情をされる方は平成31年2月25日までに提出願います。



議会の動き

★11月

- 1日 県町村議会議長会理事監事合同会議（福島市）
- 1日～2日 町村監査委員全国研修会（東京都）
- 3日 第36回芸能発表会やまつり元気祭2018
- 4日 平成30年度火災防衛訓練（下関河内橋川橋付近）
- 7日 P T A 連合協議会表彰式・祝賀会（ユール矢祭）
- 7日～8日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議及び平成30年度県南地方町村議会議長会連絡協議会意見交換会（福島市）
- 10日 第34回青少年の主張やまつり大会（ユール矢祭）
- 11日 町民号（新潟県月岡温泉）
- 14日 第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会壮行会（山村開発

センター

- 15日 第49回全国過疎地域自立促進連盟定期総会（東京都）
- 18日 第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会報告会（ユール矢祭）
- 20日 例月出納検査
- 21日 第62回町村議会議長全国大会（東京都）
- 21日 矢祭町軽費老人ホーム落成式（軽費老人ホーム「櫻の苑」）
- 26日 国道118号整備促進期成同盟会要望活動（福島市）
- 27日 平成30年度東白衛生組合定期監査（埴町）
- ★12月
- 2日 第23回ふれあい駅伝競走大会
- 4日 議会運営委員会
- 5日 圏域市町村長及び代表議長会議及び圏域市町村行政懇談会（白河市）
- 8日 やまつりこども園生

活発表会

- 9日 年末年始における地域安全・交通事故防止運動出動式（棚倉町）
- 10日 第6回町議会定例会
- 10日 総務常任委員会
- 10日 全員協議会
- 13日 東白川地方町村議会議長会第4回定例会・東白川地方町村議会議員研修会（ルネサンス棚倉）
- 19日 例月出納検査
- 20日 第4回白河地方広域市町村圏整備組合定例会（白河市・クリンセンター会議室）
- 20日 例月出納検査
- 26日 第4回白河地方広域市町村圏整備組合定例会（白河市・クリンセンター会議室）
- ★1月
- 4日 矢祭町消防団出初め式（矢祭中学校校庭）
- 10日 年始知事懇談会（福

島市・杉妻会館

- 11日 商工会新年会（ユール矢祭）
- 13日 矢祭町成人式（ユール矢祭）
- 18日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議及び県南町村議会議長会連絡協議会懇談会（福島市）
- 21日 空家等対策協議会委員委嘱及び協議会（役場第1会議室）
- 22日 観光資源管理計画検討委員会（役場第1会議室）
- 26日 生涯学習合同閉級式（山村開発センター）

次の定例議会は3月です。



行事&お知らせ

情報局

案内

「平成30年度いきいき健康づくりフォーラム」開催

県民の皆さんに、気軽に楽しく健康づくりについて理解していただき、活動に取り組みきっかけとしていただくイベントです。今年度は、「糖尿病の予防」に関するプログラムを充実させており、コミネス大ホールでは、県立医科大学の竹之下理事長による基調講演や糖尿病予防をテーマとした特別公演、「それいけアパンマンショー」、「ガリットチュウ」と「ひよっこりはん」が出演する健康

ステージなどが行われます。また、お子さんを預かるキッズルームや女性のための骨盤矯正コーナーなど盛りだくさんの内容を準備しております。この機会にぜひご家族そろっておいでください。詳細については、お問い合わせください。

開催日時 平成31年2月24日(日) 午前10時〜午後4時

場所 白河文化交流会館コミネス(全館)／白河市立図書館地域交流会議室 多目的ホール

入場料 無料
問い合わせ 福島県立医科大学健康増進センター ☎024・547・1788

平成30年分公的年金等の源泉徴収票について

確定申告をする際に必要となる、平成30年分公的年金等の源泉徴収票は日本年金機構より、平成31年1月中旬に発送しております。年齢・退職を支給事由とする年金を受給している方全

員に、平成30年2月支払分(12月支払分までの金額を記載した源泉徴収票となります。なお、障害年金や遺族年金は、非課税所得ですので、源泉徴収票は送付しておりません。ご不明な点等についてはお問い合わせください。また、年金事務所へのご相談の際は基礎年金番号が分かるものを用意し、必ず予約受付専用電話にてご予約のうえ、お越しください。

問い合わせ ねんきんダイヤル ☎0570・051165 / 予約専用受付 ☎0570・054890 (受付時間: 月曜日 午前8時30分〜午後7時 / 火〜金曜日 午前8時30分〜午後5時15分 / 第2土曜日 午前9時30分〜午後4時)

救命講習会を開催します

主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用方法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催しま

す。詳しくはお問い合わせください。
日時 平成31年3月5日(火) 午前9時〜正午
場所 白河市社会福祉協議会

自動車の移転・抹消の手続きについて

自動車税は、毎年4月1日(午前0時) 現在で車検証に記載されている「所有者」又は「使用者」に課税されます。例年「所有して

いない自動車の納税通知書が届いた」、「納税通知書が届かない」などのトラブルが多く寄せられています。自動車の登録内容に異動(移転・変更・抹消)がある場合は、3月末までに福島運輸支局等で手続きを済ませましょう。

問い合わせ 登録手続きに関すること ▼東北運輸局福島運輸支局いわき自動車検査登録事務所 ☎050・5540・2016

「ふくしま健民検定」にチャレンジしませんか
県では、皆さんの健康知識や理解度を測る「ふくしま健民検定」を実施します。ぜひチャレンジしてみてください。

受験期間 平成31年2月6日(水)〜3月5日(火)
受験方法 ①「ふくしま健民検定」ホームページの検定フォーム上で解答／②問題用紙を事務局から取り寄せ、解答を郵送(解答時の郵便料は事務局負担)

合格基準 正答率70%以上(合格者には「認定証・版」を進呈)
受験料 無料

問い合わせ ふくしま健民検定事務局 ☎024・927・0021 (平日午前10時〜午後5時)

募集

「介護福祉士養成科」受講生を募集します

求職中の方(概ね45歳未満)を対象として、国家資格「介護福祉士」の取得と介護福祉業界への正社員就職を目指す2年間の職業訓練を実施します。平成31年4月からの2年間のカリキュラムを無料(テキスト代等は個人負担)で受講でき、要件を満たす方は各種給付金制度や失業給付の延長などの制度もご利用いただけます。

募集期間 平成31年1月15日(火)〜平成31年2月28日(木)

訓練会場 県内6カ所の専門学校(詳細につきましてはお問い合わせください。)

問い合わせ ハローワーク白河職業相談部門 ☎0248・241256

相談

東北税理士会白河支部 無料相談会のお知らせ

東北税理士会白河支部では、税理士会の社会貢献活動の一環として、「所

得税の確定申告無料相談会」と「税理士記念日に税の無料相談会」を開催いたします。事前予約は必要ありませんが、申告書等に関する関係書類をご持参ください。

日時 所得税の確定申告無料相談会 ▼2月18日(月) 午前10時〜午後4時 / 税理士記念日税の無料相談会 ▼2月23日(土) 午前10時〜午後4時

会場 白河市産業プラザ・人材育成センター(白河市中田140)
問い合わせ 鈴木隆司税理士事務所 ☎0248・27・0316

消防分署からのお願い

3月1日〜7日まで「忘れてない?サイフにスマホに火の確認」を全国統一防火標語に、春季全国火災予防運動が実施されます。この期間はいつもとより火災に対する意識が高まると思いますが、この機会に火災について勉強するのも良いかもしれません。火災は本当にちょっとした油断から発生します。たばこのポイ捨て、たき火、ガスコンロを点けたままその場を離れてしまうなど「そんな事で火災に?」という原因が多いです。今の時期は空気がとても乾燥し、火災が発生しやすい状況となっています。自分の小さな油断で多くの大切な物を失わないよう予防に努めましょう。

平成30年全国山火事防止統一標語
「小さな火 大きな森を 破壊する」

●町内火災・救急件数
(平成31年1月1日〜1月15日)
火災件数 1件
救急出動 9件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

人の動き

1月1日現在の住民基本台帳より ()内は前月比

人口	5,807人 (+ 2)
男	2,849人 (- 2)
女	2,958人 (+ 4)
世帯	2,069世帯 (+ 16)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
浅見 空鈴	12/23	雄太・唯	東館
佐藤 椿	1/9	幸喜・由美子	宝坂

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
森永 キヨ	92	行男	12/28	岡
鈴木孝一郎	93	孝	12/29	東館
菊地 清	94	齊藤吉民	12/29	戸塚
藤井雄次郎	81	喜代子	1/1	山下
鈴木キミ子	88	和彦	1/1	中石井
南原サタ子	86	順子	1/9	東館
鈴木 和	89	幸子	1/9	東館
金澤 正夫	87	正則	1/13	東館
添田 昭雄	84	益子源右	1/14	東館
松本よしの	87	金澤浩美	1/15	茗荷

●今月の納税

後期高齢者医療保険料 ▶ 第7期
納期限(口座振替日) ▶ 2月28日(木)

●あとかぎ

今月号のあとかぎでは、矢祭中学校から届いた一人の生徒の想いを綴った作文をご紹介します。

『僕がふくしま駅伝の練習に参加した際、安全に練習ができるようにと毎日、地域のボランティアの方々が夜道の先導や帰りの送迎をしてくださいました。中には仕事帰りの方もいらっしやり、忙しい中わざわざ来てくださっていることに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今までの僕は、自分の好きなことを仕事にしようと考えていましたが、この経験を通して、将来は役場の職員になり、お世話になった方々の幸せのために働きたいと考えようになりました。これからは、今まで支えてくださった地域の方々への恩返しができるよう努力していきたいと思

います。矢祭中学校3年 鈴木悠斗
こんな想いを持った後輩ができれば素晴らしいと感じました。(海)



【ニュータウン中山在住】

お子さん 小林慶くん(2) 結ちゃん(1)
お父さん 亮さん お母さん 祐子さん

ニュータウン中山在住の小林さんご家族。少し人見知り活発な長男の慶くんと天真爛漫で食欲旺盛な長女の結ちゃんにご両親は「優しい子に育ててほしい。」と願っています。そんな兄妹は、お医者さんごっこをよくするそうで「病院に行ったときに覚えてくるんだと思うんですが、慶が『はい、大丈夫ですか?』や『吸入しますね』などのセリフを言いながら細部にまでこだわって仲良くやっていますね。」と祐子さんが微笑みながら教えてくれました。また、「父や私が走っている姿を見たりしていたことが影響しているようで、二人とも走っている人を見たり、応援したりすることが好きみたいです。」と亮さんは話します。今後の成長がとても楽しみな慶くんと結ちゃん。二人のお子さんをあたたかい目で見守りながら、ご両親はこれからも明るい家庭を築きます。

2月情報カレンダー

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユーパル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
	●心の健康相談会 保セ(13:00~16:00)	●元気づくり教室 館山(14:00~15:00)	●運動教室 保セ(10:00~11:00)	●1歳6か月児健康診査 保セ(13:00~13:10) ●母親学級 塙(13:30~15:30)	 ●カンガルーくらぶ	
○大木医院 ☎33-2424	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
10	11	12	13	14	15	16
			●運動教室 保セ(10:00~11:00)	●母親学級 塙(13:30~15:30)		
○深谷クリニック ☎33-3223	○車田病院 ☎43-1019	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			
17	18	19	20	21	22	23
●矢祭読書の日	●3か月児健康診査 塙(13:30~13:40)	●元気づくり教室 館山(14:00~15:00)	●運動教室 保セ(10:00~11:00)	●母親学級 塙(13:30~15:30)		
○おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
24	25	26	27	28	3/1	2
	●家族の相談会 保セ(13:00~16:00)		●運動教室 保セ(10:00~11:00)			
○塙厚生病院 ☎43-1145	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
3	4	5	6	7	8	9
		●3歳児健康診査 保セ(13:00~13:15)	●運動教室 保セ(10:00~11:00)	●母親学級 塙(13:30~15:30)		
○木村医院 ☎46-3528	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	

*ユーパル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成31年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成31年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユーパル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成31年3月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用はできません

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用はできません

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用はできません